

県外派遣報告書

報告者：向井 匠

大会名：Jr.ウインターカップ2022-2023

2022年度 第3回全国U15 バasketボール選手権大会

期 日：1月4日～6日

会 場：武蔵野の森総合スポーツプラザ

担当ゲーム：男子1回戦 Furuta kings(広島) vs NOSHIRO BASKETBALL ACADEMY(秋田)

女子2回戦 八王子市立第一中学校(東京) vs 北九州市立菊陵中学校(福岡)

女子準々決勝 四日市メリノール学院中学校(三重) vs BIG EIGHT BASKETBALL CLUB(群馬)

○報告内容

【1月4日】男子1回戦 Furuta kings(広島) vs NOSHIRO BASKETBALL ACADEMY(秋田)

CC：白川(東京) U1：小池(新潟) U2：向井

【PGC】 大会当日、会場で実施

- ・ベーシックなメカ
- ・テンポセット
- ・TOの管理

【振り返り】

広島県は180cm台が2人に対し、秋田県は190cm台が2人、180cm台が4人であり、ゴール下でのリバウンド争いが予想された。序盤から落ち着いてレフェリーをしていくという意識で臨んだが、緊張で、他のクルーから助けていただくケースが多く、個人としては悔しい結果になった。この試合の課題としては、3つあった。1つ目は、テンポセットである。プレーを見ようとしすぎて笛が鳴らず、他のクルーに助けをもらう場面がいくつかあった。手の絡みなど明らかなものをシンプルにコールできるようにしていきたいと感じた。2つ目は、プライマリエリアでの判定である。自分のプライマリエリアで判定できるものもあったが、判定が曖昧なものもあったのでプレーの予測やゲームの流れを見て、正しいポジション、アングルで判定していきたい。3つ目は、ゲームフローである。前半他のクルーが広島にオフェンスファウルをコールする場面があり、後半に自分のプライマリエリアで広島のチームをブロッキングをコールする場面があった。後半のブロッキングのファウルは確かにディフェンスが入り込んだが、その後にオフェンスが払いのけていたので前半と同様にオフェンスファウルをコールをしても良かったのではないかと感じた。同じような現象を互いにコールし、整理できるともっと落ち着いたゲーム展開になったと思う。



【1月5日】女子2回戦 八王子市立第一中学校(東京) vs 北九州市立菊陵中学校(福岡)

CC：武藤（茨城） U1：佐竹（高知） U2：向井

【PGC】 大会当日，会場で実施

- ・チーム情報の共有
- ・ベーシックなメカとシンプルなコーリング
- ・マンツーマンについて

【振り返り】

東京都の代表と福岡県の代表により，接戦になることが予想された結果，最終的に1点差のゲームとなった。昨日，緊張から曖昧な判定が多かったのでシンプルに判定していくという気持ちで臨んだ。振り返ると，周りのクルーに助けられ，昨日よりも落ち着いて判定することができたと思う。しかし，映像を振り返ると，慌てている場面やマージナルで良かった場面をファールと判定していることがあったのでプレーの流れやRSBQを確認してコールできるようにしていきたい。また，プレーを予測し，正しいポジションでアジャストできていないことやプレゼンテーションが弱いことが多かったのでプレゼンテーションも強く見せていけるようにしていきたい。

【1月6日】女子準々決勝 四日市メリノール学院中学校(三重) vs BIG EIGHT BASKETBALL CLUB(群馬)

CC：坂（茨城） U1：五十嵐（東京） U2：向井

【PGC】 大会当日，会場で実施

- ・チーム情報の共有
- ・ベーシックなメカとシンプルなコーリング
- ・マンツーマンについて

【振り返り】

準々決勝ということもあり，会場の雰囲気や緊張感などをより一層感じた。試合は序盤から接戦であり，緊張もあったが，落ち着いてゲームに臨むことができた。振り返ると，課題が多く，他のクルーに助けられた場面も多くあった。前半，トレイルからボールプレーを見すぎてペイントでのコンタクトをセンターからコールしてもらったケースがあった。リードが1番手ではあったが，トレイルの方が見えやすかったのでトレイルが2番手でコールした方がよりよいと感じた。ボールを見すぎるがあるのでどのディフェンスを見るべきなのか判断していきたい。また，コーチとのコミュニケーションの仕方やマージナルにする部分，リードやセンターのアンクルなど多くのことが課題として見つかり，この経験を今後に活かしていきたいと思った。

○全体を通して

私自身，今回初めての県外派遣であり，全国大会でした。会場の雰囲気に圧倒され，初日は悔しい結果となりましたが，日にちを重ねるごとに落ち着いてレフェリーをすることができました。しかし，課題は山積みであり，他のクルーに助けられることが多くありました。この経験を今後に活かしていきたいよう勉強していきたいと思います。今回の派遣に際しましてご配慮くださった原田審判長をはじめ鹿児島県バスケットボール協会の皆様に心より感謝申し上げます。また，東京都の皆様には様々な面でお世話になりました。お礼を申し上げます。派遣報告といたします。誠にありがとうございました。